

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	60%	自校A B層の割合	60%
令和6年度の成果	自校A B層の割合	49.4%	自校A B層の割合	35.3%
目標達成に向けた取組				
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立	
学校全体の取組	・1人1台端末の活用について校内研修で理解を深め、授業で使えるようにする ・授業中、生徒同士の意見を発表し合い、共有する場面をつくる ・教員同士でお互いの授業を見合い、改善点を検討する	・小テストを各単元ごとに実施する。 ・数学少人数授業の実施 ・ミライシードを用いた学習活動を推進する	・江戸川っ子study week！を実施 ・週末や長期休業時に課題を出し、回収および点検を行う ・各教科で授業内容に沿った課題の提示し、点検を行う	
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	・校内委員会で生徒の情報共有と支援方法を検討し、授業に活用する ・定期的に教科部会を行い、指導方法について検討する	・放課後補習教室と教員による補習での学習 ・ミライシードを用いて、理解度に合ったドリルパークの反復練習を行う	・保護者と連携して、学習ノートやミライシードの毎日の学習状況を確認する	
成果指標	・学校評価の生徒アンケートで、授業の分かりやすさの項目が、全教員で75%以上であること	・全国学力・学習状況調査「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」という項目で肯定的な回答が80%以上であること	・全国学力・学習状況調査「授業時間以外の勉強時間」を「1時間以上」と回答する割合が80%以上であること	